

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度 平成18年～			
総合計画	大項目	基本目標	02 健康でやさしさあふれるまちづくり
	中項目	基本施策	01 やさしさあふれるまちづくり
	小項目	施策	01 子育て支援
事務事業名		10 子育て交流センター管理運営事業	問 答 先 当 担 課 (室) こども課 職・氏名 子育て支援係長 岡本洋子 電 話 0869-64-1853

事業の実施	
対 象 (誰・何に対して)	児童、子育て家庭及び子育て支援関係者
目 的 (何のために)	児童の放課後の活動及び子育て家庭の育児支援や交流を促進することにより、子育てしやすい環境を整備する。
行政活動 (どのような方法で)	児童の放課後の活動及び子育て家庭の育児支援や交流を促進することにより、子育てしやすい環境を整備する。(吉永放課後児童クラブはH18年6月から開始・ふれあい交流室では、おもちゃ図書館・読み聞かせ・わらべ歌(月/1回)実施している。)
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	児童の放課後の活動及び子育て支援活動のための場と機会を提供する。

事業の実績						
活 動	実施項目		単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	ふれあい交流室延利用人数		人	2,551	2,535	3,925
	おもちゃ図書館開催回数		回		12	13
	読み聞かせ開催回数		回		12	12
	吉永放課後児童クラブ延利用人数		人	4,000	4,578	3,722
実 績	直接事業費		千円	2,709	1,162	1,098
	必要人員		人	0.30人	0.02人	0.09人
	必要人員人件費		千円	2,275	188	518
	事業費		千円	4,984	1,350	1,616
	事業費計		千円	4,984	1,350	1,616
財 源	国 県 支 出 金		千円			
	受 益 者 負 担		千円	17	34	33
	繰 入 金		千円			
	市 債		千円			
	そ の 他 ()		千円			
一 般 財 源		千円	4,967	1,316	1,583	
受 益 者 負 担 比 率		%	0.3%	2.5%	2.0%	

結果指標名		単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
結果指標①	ふれあい交流室延利用人数		2,551	2,535	3,925
	結果指標	人			
	対前年比	%		99.4%	154.8%
	活動コスト	円	4,984,000	1,350,000	1,065,000
結果指標②	吉永放課後児童クラブ延利用人数		4,000	4,578	3,722
	結果指標	人			
	対前年比	%		114.5%	81.3%
	活動コスト	円	4,978,000	1,350,000	5,334,000
単 位 当 た り コ ス ト		円	1,245	295	1,433

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
ふれあい交流室延べ利用人数	目標値(A)	1,500	2,800	2,800	2,800
	実績値(B)	2,551	4,578	3,925	到達目標年度
	達成率(B/A)	91.1	163.5	140.7	平成21年度
成果指標設定の考え方・式や説明					
ふれあい交流室延べ利用人数					

事業の目的、対象、内容を考えてから目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	判定理由・課題認識
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明	子育て支援活動の場を提供することで、市民の自主的な活動を支援でき、地域における子育て支援が促進する。
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E> D 判定理由・課題認識
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価<A~E> C 判定理由・課題認識
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	子育てグループに積極的に活用していたくよう働きかけると共に、広報やHPを利用し、利用を促進する	

平成21年度の状況						
目標値	結果指標量①	20	結果指標量②	2,800	成果指標量	2,800
状況	拡充		現状継続		見直し	
	縮小		整理統合		休止	
説明	子育て支援団体等子育て交流の場として、センターを利用することで子育て支援活動が広がるよう子育てしやすい環境づくりを促進する。					
	状況: 休止 理由: 廃止・完了					

総合評価		評価区分<A~E>
他部署との連携を図りながら、施設の有効活用を促進し、市民の子育て支援活動が広がるよう検討する必要がある。		C
		妥当性 効率性 有効性

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	今後とも子育て支援団体等子育て交流の場として、センターを利用すること子育て活動が広まり子育て環境を促進する。					
	評価の視点	改善内容		改善時期	改善により期待される効果	
改善がある場合	効率性	施設の利用促進を図るため、広報誌を活用して周知に努める。		毎年	利用促進せられることにより、児童の健全育成や子育てしやすい環境づくりが期待できる。	